

教職概論 リアクション(10月4日)

担当 武内 清

番号

名前

A 新聞記事(2016年7月13日)を読んで、わかることは何か

若手もベテランも教員自身が学び続ける姿勢が求められている。教員の多様化、学校のチーム力が求められている。スクールカウンセラーやSSWとの協業が不可欠。

しっかりした教育哲学を持って保護者に対応すると、時間もうまく配分して使うビジネスマン

B 都教育委員会のパンフレットを見て、下記を考えよう。も求められている。

1 学校の生活 P4~12(学校の1日、学校の1年)を読んで、教師の仕事挙げよう。

教室環境を整える。笑顔で挨拶。健康観察。授業。休時間と一緒に遊ぶ。給食指導。

清掃指導。会議。学級事務。引継。学級経営。学習指導。生活指導。行事指導。保護者・地域連携
登行指導 学校行事 委員会、生徒指導

2 地方公務員法第30条を写す。(16ページ)

すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために専心務め、且つ、職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。

3 授業力の6つの構成要素とは。一番大切なものに○。(21p)

「使命感、熱意、感性」・「児童・生徒理解」・「統率力」の三つの授業力を基盤とし、「指導技術」「教材解釈・教材開発」・「指導と評価の計画」の三つの要素。

4 学級担任として、何を心がければいいでしょうか(23ページ)

児童・生徒が安心して学校生活を送れるように心がける。学級ルールをきちんと作って、規範意識を高める。児童・生徒の発達段階や実態に応じた学級経営計画を作成する

5 教育実習に行くまでの身に付けておくべきことは何ですか(28ページ)

基本的な生活習慣、言葉遣い、挨拶、礼儀... 当たり前のことが出来る。社会人の常識。指導案の書き方。

コミュニケーション能力、メモを取る習慣、教材研究の仕方。手本となる「文字」が書ける。

6 大学でのサークル活動が、教員になる上で役立つことは何ですか(37~9ページ)

コミュニケーション能力、統率力、忍耐力、組織貢献力が身につけられる。

7 教職教養の試験では、どのような領域の問題が出されていますか(例を3つ、41ページ)

教育に関する法令や理論、教育原理、教育心理

8 児童・生徒の問題行動として何があるか。(主なもの3つ)(62~3ページ)

いじめ、不登校、暴力行為

9 アクティブ・ラーニングとは何か (66ページ)

課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び

10 教師の職務遂行に関連する法律(5つ)を挙げよう。

日本国憲法、教育基本法、学校教育法、教育公務員特例法、地方公務員法

リアクションを他の人に読んでもらい、コメントを貰う

()→

教職概論 リアクション(10月4日)

担当 武内 清

番号

名前

A 新聞記事(2016年7月13日)を読んで、わかることは何か

教師の人格を大事にするべきだと思ふ。年々、国や保護者たちからの
 教員への要望やクレームが増えている。教師に要求すればそれで給料は下がる。
 精神的苦痛をおおせたりと教師をもっと大切にすべきだと思ふ。

B 都教育委員会のパンフレットを見て、下記を考えよう。

1 学校の生活 P4~12(学校の1日、学校の1年)を読んで、教師の仕事挙げよう。

う。登校指導、友人関係の確立、授業、給食指導、委員会、生徒指導、
 学級事務、PTA

2 地方公務員法第30条を写す。(16ページ)

すべて職員は、全体の奉仕者として公益の利益のために勤務し、且つ、
 職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。

3 授業力の6つの構成要素とは。一番大切なものに○。(21p)

「使命感、熱意、感性」「児童・生徒理解」「統率力」「指導技術」

「教材解釈、教材開発」「指導と評価の計画」

4 学級担任として、何を心がければいいでしょうか(23ページ)

児童生徒が安心して学校生活を送れるようにすること

学力や体力の向上を図る、大きな気概をもって児童・生徒と向き合う

5 教育実習に行くまでの身に付けておくべきことは何ですか(28ページ)

・当たり前のことを当たり前に行うこと、学習指導要領の書き方、コミュニケーション能力、字、
 社会人としての常識を学んでおく、学校ボランティア、学習指導要領及び同解説をしっかり読む

6 大学でのサークル活動が、教員になる上で役立つことは何ですか(37~9ページ)

・仲間との友情やチームワークの大切さ、相乗効果のたのしみ、リーダーシップ、チャレンジ精神
 ・共通の目的に向かうことの大切さ、体力、学年にならぬ役割を果す能力、相乗効果を楽しむ

7 教職教養の試験では、どのような領域の問題が出されていますか(例を3つ、41ページ)

・教育に関する法令や理論、我が国の教育事情に関する問題

・学習指導要領、教育原理や教育心理、教育史

8 児童・生徒の問題行動として何があるか。(主なもの3つ)(62~3ページ)

・いじめ、不登校、暴力行為

9 アクティブ・ラーニングとは何か(66ページ)

課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び

10 教師の職務遂行に関連する法律(5つ)を挙げよう。

・日本国憲法、教育基本法、学校教育法、教育公務員特例法、地方公務員法

リアクションを他の人に読んでもらい、コメントを貰う

() → 教師にかかるプレッシャーが大きいということば

これから教師を目指す私たちに不安や恐怖心を抱かせ?

いると思います。教師をおとしやり、クレームをつけることが本当に

子どものためになるのかという点に共感しました。

2016 年後期 (10月 5 日) 教育課程論 リアクション

3

番号 名前

1 学校(大学)の成績を気にしますか

	1とても気にする	2かなり	3あまり気にしない	4全然気にしない
小学校	4.7	13.9	38.9	30.1
中学→	26.4	31.9	36.1	4.1
高校→	45.8	37.5	8.3	2.8
大学→	55.6	22.2	11.1	1.4

上記の感想 小学校から大学に向けて、気にする人が多く、小学校で気にしている人が少なくてはおどろきました。「大学生」はあまり気にしていないんじゃないのかな?? と思っていました。いや、単位だと思っていました。でも実は半数以上の人が1のとても気にするで、皆驚きだなと思いました。

2 学校(大学)の成績は、何を意味すると思うか(頭の良さ、才能、努力、硬さ、狭さ、融通性のなさ、将来性、他) 人間のやる気やどれだけあるか、どれだけその人は今まで頑張ってきたのか、努力できる人なのか分かるもの。成績だけではたっさんの事が分かるわけではない、人を見る上で、これとあがる数になっているもの。

3 新学習指導要領の改訂の重点か。(新聞、&内外教育から読み取る)

「生きる力」を育てる。「ゆとり」から「詰め込み」ではなく、基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の両方が大切。豊かな人間性・確かな学力・健康・体力のバランスのとれた力。

4 新学習指導要領では、小学校にどのような変化があるか。

今までの「ゆとり」や「詰め込み」ではなく、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成との両方を大切に。確かな学力にも力を入れて、とりくむようになる。

5 小学校の新学習指導要領見地にスケジュールは。

周知・徹底→ 年度、先行実施→ 2017 年度、全面实施→ 2018 年度、2020 年度

6 「生きる力」とは何か

変化の激しいグローバル社会を生きる子どもたちに身に付けさせたい「確かな学力」、[豊かな人間性]、[健康と体力]の3つの要素からなる。

7 「21 世紀型能力(スキル)」「キー・コンピテンシー(OECD)」とは何か(松尾論文より読み取る)

「21 世紀型能力」とは、生きる力を構成する知・徳・体の3要素から、教科書領域横断的に育成が求められる資質・能力を取り出たうえで、それらを「基礎力」「思考力」「実践力」の3層の構造として整理している。

「キー・コンピテンシー」とは、資質・能力のことである。知識だけでなく、スキル、さらに態度を含んだ人間の全体的能力をいう。

2016 年後期 (10月 5 日) 教育課程論 リアクション

番号 名前

1 学校(大学)の成績を気にしますか

	1とても気にする	2かなり	3あまり気にしない	4全然気にしない
小学校	4.7	13.9	38.9	30.1
中学→	26.4	31.9	36.1	4.1
高校→	45.8	37.5	8.3	2.8
大学→	55.6	22.2	11.1	1.4

上記の感想

大学の成績は進路に大きな影響があると考えられるので、大学の成績を「1.とても気にする」人が1番多い。

2 学校(大学)の成績は、何を意味すると思うか(頭の良さ、才能、努力、硬さ、狭さ、融通性のなさ、将来性、他)

学校生活においてどれだけ努力したかを表す度合い、勉強ができるかどうかを数値化したもの、学習能力を表したもの。

3 新学習指導要領の改訂の重点が。(新聞、&内外教育から読み取る)

グローバル化や情報技術の発達により増えた教育課程を受け、どのように増えた時数を割り振りをしていくか。各教科の「見方、考え方」を整理することで。

(教員の増員、授業をいやすく支援する教材づくりの工夫など) → 「カリキュラム・マネジメント」

4 新学習指導要領では、小学校にどのような変化があるか。

- 英語教育が大幅に充実。(今までは5・6年で、外国語活動を35コマで週12コマ。これから5・6年で、外国語科を70コマで週22コマ、さらに3・4年で外国語活動を35コマで週12コマ)
- プログラミング教育。→ コンピューターに指示を出す作業を体験し、基礎的な「プログラミング思考」を身につける。
- アクティブ・ラーニングの本格化。(改訂の)

5 小学校の新学習指導要領と絵地図にスケジュールは。

周知・徹底 → 2017 年度、先行実施 → 2018 年度、全面实施 → 2020 年度

6 「生きる力」とは何か

→ 変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちに身に付けさせたい。
「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康と体力」の3つの要素からなる力。

7 「21 世紀型能力(スキル)」「キー・コンピテンシー(OECD)」とは何か(松尾論文より読み取る)

21世紀型能力 …… 生きる力を構成する知・徳・体の三要素から、教科領域横断的に育成が求められる資質・能力を取り出したうえで、これを「基礎力」「思考力」「実践力」の三層の構造として整理したもの。

キー・コンピテンシー(OECD) …… 知識だけではなく、スキル、さらに態度を含んだ人間の全体的能力をいう。
自立した個人が自ら問いを立て、限られた情報をもとに、他者と協力しながら直面する諸課題を解決していく力。